

第20回 町民体育祭 ― お見事赤崎地区

男子ソフト好打で 日当優勝
女子バレー練習量で 日添優勝

第二十回、町民体育祭男子ソフトボール大会と女子バレーボール大会が十八日、総合グラウンドとB&G体育館で開かれ、町民の融和と健康づくりをめざす大会目的に添って約二百人の町民が参加し、初夏の陽気につつまれ大会は終日熱戦が展開された。

女子バレーボール大会では日添と倉谷の決勝戦となり接戦の末、練習量と攻撃力に勝る日添チームが優勝に輝いた。

男子ソフトボール大会は年齢制限が三十五才以上のチーム編成でスローピッチ投法とあつて珍プレーが続き応援席は大変な賑わいであった。

決勝戦は日当と内野の対戦となり総合力に勝る日当チームが連続優勝した。



喜びの日当チーム



熱戦のバレーボール大会

町民体育祭 日程表

昭和61年度の町民体育祭8種目の日程が去る4月17日、町体育協会評議員・体育部長合同会議において下記表のとおり決定しました。町民皆スポーツ運動に参加下さい。

種 目	期 日	会 場
1 男子ソフトボール大会	5月18日(日)	総合グラウンド
2 女子バレーボール大会	5月18日(日)	B&G体育館
3 ゲートボール大会	6月8日(日)	大明神コート
4 水泳大会	7月29日(火)	B&Gプール
5 野球大会	8月13日(水) 14日(木)	総合グラウンド
6 競舟大会	8月15日(金)	大泊漁港
7 卓球大会	9月7日(日)	B&G体育館
8 陸上競技大会	10月10日(金)	総合グラウンド

バックンの技とチームワーク
親子ビーチボール大会

第四回「親子ビーチボール大会」が五月四日、B&G体育館で開かれ、平国上チームが優勝した。

この日はグラウンド不良でソフトボール大会は中止されたが、ビーチボール大会には二十五チームが参加、和気あいあいのなか、はつらつとしたプレーが繰り広げられ、館内は応援の父兄と選手で超満員で一日中歓声に包つまれました。

試合の結果は次のとおり。

一位 平国上
二位 福浦 三位 日当・桜戸

ロープワーク

ロープワークは、ヨットやウィンドサーフィンをする上で必要です。また、マリンスポーツだけでなくキャンプなど野外活動でも大いに役立つ便利な結び方がたくさんあります。ロープの結び方は、引けば引くほど固く結ばれ、解く時には簡単なおまかせポイントです。海の上では安全ということが重要視されます。用途に応じた結び方をマスターすることはすばらしいことです。結び方にはノット(結び目)バンド(ロープとロープのつなぎ)ヒッチ(ロープを物に結びつける)などがあります。

興味のある方、指導を受けたい方は海洋センターへご連絡下さい。

また、子供会やグループリーダーの方にはロープワークの資料を準備しています。電話031-1111

B&G 海洋スポーツを楽しむませんか？
海洋クラブ員募集

海洋センターでは、青少年の健全育成を目的に、B&G海洋クラブ員の募集を行っています。

海洋クラブ活動では毎月の定期活動と夏休み期間中にカヌーやヨット・Wスカル・ローボート・ウインドサーフィンなどの海洋スポーツを楽しむことができます。

小学生(四年生以上)・中学生は各学校へ、高校生は直接海洋センターへ。



カヌーを楽しむクラブ員

編集後記

○今月号は役員紹介が大部分を占めています。変哲もない氏名だけだが、文章の記事よりおもしろい。その人のことをよく知っているから。

○学校の方もお世話になったなか、新しい先生が来られた。新しい先生が来られた。特に町内四学校の校長先生が三人代わられた。平国の徳永先生は湯浦小学校長へ、赤崎の山田先生は病気で退職され郷里菊池へ。中学校の中原先生も退職されて水俣市の教委へ、その後任にはそれぞれ新しい校長先生がこれらでそれぞれの校長先生のご挨拶のことが載っています。

○「うちの子の先生は何ゆゆ先生じゃったか?」ソウ、うっ忘れて「まて」。「ハイ、その先生の写真もつとります。もう、うっ忘れて「ごっしなはりませ」。

○町誌「ほれ話」では松崎茂生さんが津奈木の歴史を書いて下さい。一番大事なことを、真正面からの取組みです。読む方でもどつしりと受けて立つて下さい。

○短歌愛好者の多いことにおどろいてます。松本敏先生が御在世なら、さぞ喜ばれたことだろうと思います。

○一言は足もとにある大事な問題をこども達に説いていられる。今はなつかしい「あれこれ」では近所隣の主婦たちが立て「たてなぐ話」にきやかだつた。長話は怪物、鍋をひっかけてきているから……。

一言

いつの世でも「向こう三軒両隣」は社会生活の基礎であり、近隣との円滑な交流がなくては、生活出来ません。

近隣はまずあいさつからで、相手と出会ったら会釈すればよい。考えたりしているときを逸する。家を留守にする時など、昔ながら近所が一番頼りになったんだが、最近の家造りが昔と違って、ドア式や門があり、隣地との境界はブロックで囲まれたりで人との出会が少なく、以前あった井戸端会議や道端での立話もしなくなった。主婦も外に出て働くようになり人々とのあたたかい交流の場が少なくなつたとも思える。

私たちは以前から物のやり取りで親しみを持續させている。珍しい物が入った時は、垣根を越えて、おすそわけ、共に喜んでいただく。他人様のお付き合いを永続させるためには、お互いに負担にならない程度にし、一線を越してはいけません。

それなりの節度を考えていれば万事うまくいくようである。

近隣とは何か、身近な者の顔、顔、いとしいかけがえのない小グループである。近隣はお互い大切にしたいものだと思ふせがら世の孤独者にならないために、そしていざという時のために。

(古川)

津奈木

前ばか

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(78)311144
印刷所 旭印刷
電話(水俣)64101番

端午節句の起源

端午節句は中国からの輸入であるが、日本には日本の古代からの行事があった。

旧五月は農家の大事な田植月である。天地の恵みで米はとれるのであるから、神に祈るため、行なうをつつしみ、心身を清めねばならぬ。その行事を五月の田植前に

やっていた。たまたま中国の端午(端は初め、午はうま即ち月の初めの初午)が日本の物忌みの日と重なつたのであろう。

菖蒲を用いるのは物忌みのためのものであった。

親の真情

のぼりを立てたり、鯉のぼりを上げたり、武者人形を飾ったりするのは、男児が健やかに成長し、出世するようにと、親の真情から出たものである。

鯉は滝のほげしい流れを登り、

津奈木の五月の節句

男の子が生まれた家では、昔は旧暦の五月五日に節句をした。現在では新暦の五月五日に統一されている。

五月五日の一月も前から、神功皇后や竹内宿弥、八幡太郎義家、鎮西八郎為朝、加藤清正の虎退治などの絵をかけた幟や鯉のぼりの吹きながしを庭に立てた。

床の間には金時とか鑑かぶとをつけた武者人形を飾った。

家の軒先には菖蒲とよすぎ(ふつ)を束にして差して家の魔を払った。菖蒲を頭に巻くと頭痛をしない、腰に巻けば腰痛がないとい

ちまき

三月の桃の節句に菱餅を供えたように男の節句には「ちまき」を供えた。米の粉の団子を笹の葉で包んで蒸すか煮たもの。昔はかやの葉とか菖蒲で包んだ。鹿児島県では竹の皮で包んで煮た。製法は異なる。

菖蒲は尚武

尚武と菖蒲は音が同じところから、五月の節句には武を尚ぶ行事が多い。菖蒲を束にして地面をたたき、風上げ、綱引き、競馬、競舟、騎射馬を走らせながら矢を射た。やぶさめ)

菖蒲は剣に似ている。武とは切り離せない。

菖蒲の効用

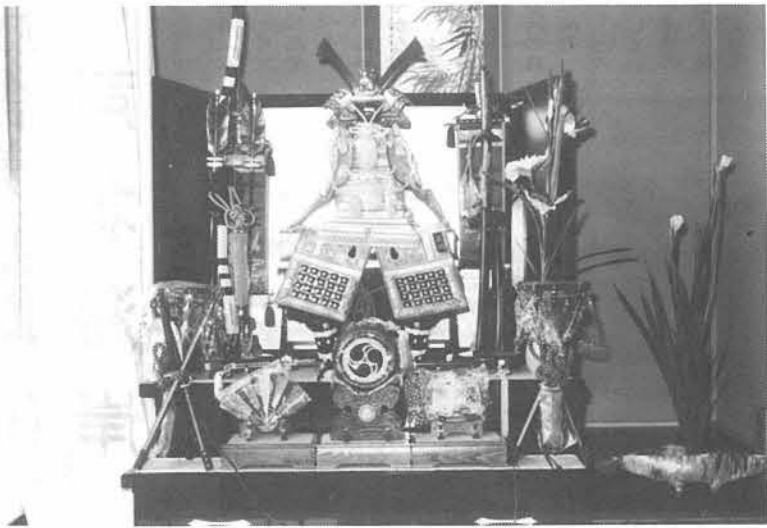
菖蒲は病気を起こす悪い気を払ったり、流行病をのぞいたり、あるいは蛇や虫の毒を避けるのに効果があるとされている。

菖蒲はまた、お風呂に入れると薬用があり、菖蒲を入れた酒を飲むと達者になると言われている。

節句の

いろいろの呼び方

端午の節句、五月の節句、男児の節句、菖蒲の節句



庁舎美術館 (七) 芦 北 海 岸

宮崎 健三 作



二 階 に 展 示

若い・なか・ま



津々木文子 昭和40年12月28日
職業ワープオペレーター
(津奈木に帰ってきて)
昨年まで大阪に出ており、津奈木に帰って来て一番に思った事は、遊ぶ所がなく、甘夏畑ばかりである。しかし、田舎の友達に最高だし、人と人とのふれあいがあり、今が一番楽しいです。(理想のタイプ)
安全地帯の玉置さんが理想(あくまでも...)けど、私の家の甘夏狩りをいっしょに手伝ってくれる人(その際には、車を持って来て下さい。)
(メッセージ)
津奈木に帰ってきて、今スポーツを何かしたいと思っていますのでよかったです皆さん紹介して下さい。

坂本光弘 寺本一喜 山路熊助
山川 清 鶴野一郎

最優秀賞
永里安隆 大淵助保 山崎和美
寺岡栄助 山路重郎 篠原純一
山本 茂 山下茂樹
優秀賞
山本一男 坂本有徳 久村末喜
村上ケイ子 松永和美 古杉アケ子



エビネラン展示会場

あなたも 参加しませんか

私たち青年団は、現在三十名くらいいで、色々な活動を行なっています。他市町村の青年団と比較すると、団員数が少なく、近年では確実に、団員数が減少して来ています。
そこで、同町に住んでいらっしやる青年のみなさん、ぜひ青年団に入って行事に参加してみませんか。青年団では、これから様々な行事を計画しています。
例えば、女子部では、女子団員を対象にして、手軽に作られるものということで、料理教室を開いています。
青年団広報部



皆さん、まっぴらねえ

町民の皆さん、教育委員会では町民の皆さんのための生涯学習の場を次のとおり計画しました。
是非どれかの事業に町民の皆さん全員が参加して下さい。(注、すでに実施中の事業もあります。六月以降の町単独事業です。)
○夏休み陶芸教室(七月、八月)
○成人陶芸教室(年十回)○夏休み少年の集い(七月)○着付教室(九月から七月)○生花教室(七月から七月)○手編教室(七月から七月)○電話発表会(七月)○郷土芸能教室(九月、十一月)○文化祭(十一月)○消費生活講座



町誌こぼれ話

松崎 茂生

(1)津奈木の歴史はいつからか

津奈木駅の裏手の近くに浜崎貝塚が発見されて久しいが、九大の調査結果では縄文後期のものと推測され、紀元前一、五〇〇年くらい前のもので、今から数えたと三、四、五百年前のもので、貝殻や獣骨に混って石器や土器も出土、現在の中学校敷地や石神からも土器や石器類が発見されている。津奈木にもずいぶん古代から人間が住んでいたことは間違いない処である。

(2)町名(つなぎ)の出処は

第十二代景行天皇が熊襲征伐に日向へ出かけ、芦北へ来た船を繋いだので「つなぎ」と云うようになったと云われ、舟隠し、泊、大泊、神田と云う地名や平国の子宮なども、景行天皇にまつわる云い伝えである。

(3)上代史(六、九世紀)に輝く芦北の歴史

景行天皇は熊襲征伐の後京にあって芦北の初代国造(くにのみや)として三井根子命を任命(約一、五〇〇年前) 往時の芦北は八代の日奈久金剛までで、芦北の歴史は津奈木を含んだ歴史でもある。列記すれば
一、日羅の活躍(五八三年、一四〇三年前、赤崎將軍神社の祭神)
二、百済の僧道欣、恵弥らが芦北の津に漂着(六〇九年)
三、芦北の歌(万葉集、七二〇年頃、芦北の野坂の浦に船出して水島に行かむ波立つなゆめ)
四、天平一六年の天災(七四四年五月、一、二四二年前、肥後の国に大雷雨と地震が起きる、芦北、八代及び天草の被害は大きく、田地二九〇余町歩、民家四七〇余軒流失、溺死一、五二〇人)
五、神護景雲二年七月、芦北の刑部広瀨女が白亀と白髪尾青馬を献上(七六八年、一、二二八年前)
六、神護景雲四年八月、芦北の日奉部広主亮が又白亀を献上、二度にわたって白亀が献上されたので神護景雲四年を白亀元年と改められた。芦北産の白亀が日本の年号を変えた。名譽なことである。
七、宝龜三年十月、芦北の家部島吉が又白亀を献上した。(七七二年)
この三度の白亀献上の話は熊本の歴史にも取り上げられている。何故再三白亀を献上したかについては次回にゆずる。

肥後狂句

堀 双岳選

着順
よってたかつて、弱かひよこはむげエもん
グズグズ云うな、もうわかつとるわかつとる
よってたかつて、小犬いじめはやめんかい
グズグズ云うな、こゝろから先が大事はな
グズグズ云うな、どうせのさらん錢だった
グズグズ云うな、オッペが面にふえる皺
よってたかつて、黒字の日本ねたみおる
よってたかつて、灰だけ残る形見分け
グズグズ云うな、今夜の酒は社長命
次 堀 双岳
場所次第。見違えた。一笠一句を六月十日まで。公民館編集部へ。
短歌
小嶋 正弘選
磯の香の匂う浜辺に夫と共に綱つくろいぬ春近き日に
名のり出し兄より深きしわ刻む中国孤児をテレビに見たり
佐々木しずえ
窓たたく夜半の風に夢さめて永遠に別れし夫を想えり
漲らう潮の水面に春の陽のゆらりゆらきて川海苔の見ゆ
片桐 真代
収穫のよろこび空し寒害の甘夏あわれジュースに売られぬく
黙々と機械のごとく選果せり寒害果なればよろこびもなく
野田 浦子
見上ぐればガス切断の作業場にしたら柳の火花散るなり
柳迫いづも
さわさわと淡雪ふるい起き直る竹の細枝に風わたるなり
春晩に河川工事も終りたるブルは音なく川原しずけし
白浜美智子
八十路なる父がいく日を重ねけむリンゴの支柱は父の匂いす
寺本ツルヲ
昨日より今日と降りつぐ春の雨街の並木もやがて芽ぶかむ
水嵩を増して流るる春の川夜来の雨の激しさ思ふ
西 滋子
築山は雪化粧せりあざやかに日は照り映えぬ朝のしほしを
福田やエ子
春うらら山辺の椿咲きさかり小鳥むらがり木陰い遊ぶも
この頃は癖となりけり夜半目ざめ刻のまにに短歌つくるなり
鳥居 保
着ぶくれて過せし冬の重着をひとつ減らしに春の風吹く
小嶋 正弘

人間らしい教育を



津奈木中学校 校長 藤田 孝

昭和三十五年四月から四十年三月まで、津南中学校にお世話になったことがあります。校長は変わり、建物は立派になり、一部にしか当時の名残はありません。しかし、明るさのあるところは変わっていません。学校だけの教育では一人前の人間には育ちません。学校と家庭、地域社会が力を合わせはじめて人間としての教育ができます。

子供の育成を



赤崎小学校 西山守正

リアス式海岸線の景勝に恵まれた自然、教育に深い理解を持たれた地域住民の方々、就任そうそう責任の重大さを感じています。新しい時代に生きる子供達の教育は、その時代に対応できる能力



平国小学校 塩永博英

一期一会の縁を大切に
ご縁があつて平国小学校に勤務

前列右より
高塚ますみ先生 事務
塚本 禎子先生 園 長
後列右より
山下 泉先生 もも組
日野 敏子先生 うめ組
浜本喜代美先生 さくら組

津奈木
幼稚園



地区名 会長名
竹中 日野 忠延
染竹 鶴野已登志
浜崎 大園 一馬
桜戸 浦口 初義
町中 田村 正
浜泊 川崎 芳人
大泊 佐々木兼光
中尾 緒方 孝行
古中尾 永原 文作
倉谷 丸田 繁人
内野 山路 茂
上下門 津々木安行
川内 西平 定義
福浦 福山 末義
平国 長浜 一郎
日当 伊藤嘉次郎
日添 諫山 繁敏
小津奈木 小嶋 正弘

赤崎小学校

会長 上村 義晴
副会長 上村 八郎
副会長 上村 道子

津奈木中学校

会長 石田 恒義
副会長 林 守
副会長 釜 ざわ子

津奈木老友会

P T A

津奈木中学校

会長 本山 勝三
副会長 篠原 政利
副会長 野崎 栄二
副会長 森山 豊夫
副会長 西川 京子

昭和六十一年度
役員紹介

平国小学校

会長 浜田久米男
副会長 福田 三継
副会長 浜田いつみ

津奈木幼稚園

会長 寺本 信介
副会長 野崎 慶司
副会長 川野 朱美

P T A

連結協議会

会長 石田 恒義
副会長 上村 義晴
副会長 西川 京子
書記 上村 道子
監事 本山 勝三
監事 浜田久米男
監事 篠原 政利
委員 野崎 栄二
委員 森山 豊夫
委員 林 守
委員 釜 ざわ子
委員 上村 八郎
委員 福田 三継
委員 浜田いつみ
顧問 本山 巖

津奈木町

連合青年団

団 長 高木金次郎
副団 長 新立巳喜男
広報 部長 坂本 敏勝
体育 部長 村上 泰一
体育 副部長 塚本 由香

赤崎校区婦人会

会長 森山サツキ

地区 支部長 副部長

染竹 鶴野 尚子 岩崎トミエ
浜崎 肝付由紀子 瀬上 邦子
桜戸 野崎 昌江 山口ヨミ子
町中 白浜 優子 沢田 律子
新川 浜本ミツエ 川添 龍子
古川 西川 ムキ 川崎ツタ子
大泊 桜庭みすえ 増田 まき
倉谷 林 玲子 中山 照子
内野 藤井 洋子 豊田 清子
上下門 高見くみ子 福崎 伸子
川内 志崎久美子 西平 絹代
小津奈木 永松 洋子 浜本 郁子

津奈木校区婦人会

会長 千々岩順子
副会長 竹本 勝子
副会長 西川 京子
書記 竹本 勝子
書記 白坂 寿子
生協 沢井みすえ
委員 松田ハツエ
委員 野島さしえ

婦人会

文化 部長 本山 真喜
文化 副部長 真野 恵
女子 部長 吉野 幸代
女子 副部長 丸田真奈美
事務局 長 下川 秀美
監事 丸山 久雄
監事 馬乗園健一
顧問 新立 啓介
顧問 新立 晴敏

平国校区婦人会

会長 長 野崎 節子
副会長 長 野崎 昭子
書記 野崎 久子
書記 吉野ミエ子
生協 野崎 昭子
体育 部 上村サミ子
福浦 支部長 福山 明子
平国上支部長 平野 恵子
平国下支部長 上村サミ子
合串 支部長 浜田つる子

美しい母校愛

津奈木小学校 本山 巖



このことをここに紹介するのは、
かえつてその人の志に背き、失礼
になるかも知れない。然し、五月晴
れの新緑をなでるさわやかな風の
ように、何故かすがすがしい人の
心の温かさに触れ、黙っておれな
い気になされたのは確かです。
去る五月十五日に、学校へ「志」
として金一封が寄せられました。
聞けば、浜崎の伊藤久代様からで
就職した初給料をさいて、「学校
教育費の足しにして下さい」との
こと、更に敬服したのは、泰子様
の様子姉妹もこれまでにされてい

社会教育員

及び公民館

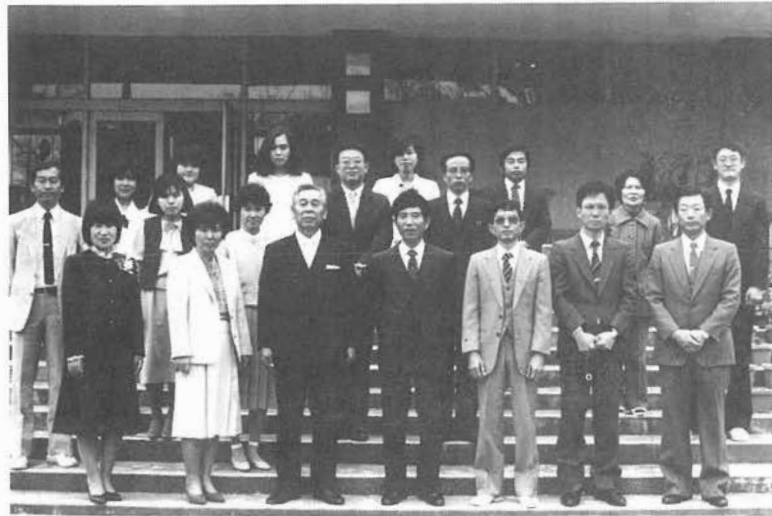
運営審議会委員

藤田 享 本山 巖
西山 守正 塩山 博英
岡崎 壮 鶴野 申洋
寺本 一喜 塚本 禎子
福山 重俊 高木金次郎
西川 京子 福田 信順
森山サツキ 野崎 節子
岡松 壮 堀 二雄
小嶋 正弘 本山 巖
竹本 勝子 坂本 敏勝

津奈木小学校

前列右より
山田義博先生 教 務
山本哲郎先生 五年一組
桃原良三先生 特 殊
吉田耕一先生 教 頭
本山 巖先生 校 長
山本澄代先生 六年二組
高橋泰子先生 一年一組
早川美津恵先生 養 護
平江留美子先生 一年二組
村本健二先生 四年二組

後列右より
山下泰司先生 五年二組
菅原節子先生 二年二組
山内美昭先生 四年一組
宮川壽男先生 三年一組
本田浦子先生 三年二組
泉 清治先生 六年一組
千田慎子先生 事務主任
森 道子先生 栄養士
高橋泰子先生 二年一組



平国小学校

前列右より
橋口 敬介先生 六年
宮本 英也先生 校長
塩永 博英先生 養 護
山口久美子先生
後列右より
田口 淳子先生
中村 洋介先生
池田 郁雄先生
木村 浩美先生
野崎由美子先生
一川 清美先生

四年 五年 六年
一 二 三
年 年 年
務 務 務

わたしたちの
先生



赤崎小学校

前列右より
今坂 孝広先生 六年
栗塚 岩雄先生 教 頭
西山 守正先生 校 長
寒川 正典先生 四年
上村 秀樹先生 三年
後列右より
辻 道さん
松原 千鶴先生 養 護
福田 裕子先生 五年
宮崎 祥子先生 二年
山田真佐代先生 一年

津奈木中学校

前列右より
久々宮嘉代子先生 養 護
日高扶由美先生 三年二組
柳迫マサ子さん 三年一組
門崎 隆幸先生 一年二組
本山 嵩先生 一年一組
藤田 享先生 校長
野口 英雄先生 教 頭
濱田 洋一先生 教務主任
和田 保隆先生 三年三組
長谷川徹郎先生 事務主任

後列右より
村田 晃治先生 二年二組
前田 浩代先生 二年一組
池田 周子先生 津南学級
松本 宗久先生 津南学級
犬童久美子先生 一年三組
坂本 郁博先生 三年一組
井上 博之先生 二年主任
古本 善助先生 進路指導
大崎満州美先生 三年主任
加藤 昇先生 一年主人

